

令和8年度ものづくり中小企業・リボーンNext支援助成金 交付決定の概要

※あいうえお順

	事業者名	事業計画名称	事業計画概要
1	iPresence株式会社	デスクトップAIテレプレゼンスロボットの開発および特許調査など	万博で披露したデスクトップAIテレプレゼンスロボットのプロトタイプを基に、事業化に向けたソフトウェア開発及び量産化に向けた取組を行い、高度なAIとロボティクスが融合したテレプレゼンスコミュニケーションロボットを開発する。
2	株式会社アイ・エレクトロライト	リチウムイオン電池電極材料の低環境負荷回収技術の開発	有機溶媒を使用せず水を用いた低環境負荷の電極製造技術を活用し、電極から低環境負荷で電極材料を効率よく回収する技術を開発し、サーキュラーエコノミーバッテリーの実現をめざす。
3	アスカカンパニー株式会社	高バイオマス流量調整スパウトキャップの開発	様々な粘度に対応可能な流量調整機能を有するスパウト・キャップの試作開発に取り組む。汎用性は担保しながら機能性向上を図ることでスパウトパウチ容器のユーザビリティ向上と用途拡大、環境配慮への貢献をめざす。
4	ATTACCATO合同会社	小規模量産に向けたリチウムイオン電池用消火ケースの開発	当社が独自に開発したリチウムイオン電池用消火ケースについて、電池の熱暴走時における消火・延焼抑制性能と製造条件との関係を体系的に明らかにするとともに、小規模量産に必要な製造管理技術を確立することで早期事業化を図る。
5	株式会社アックス ヤマザキ	タグステッチミシンの開発	トヨタ車体の特許技術であるタグステッチ工法を活用し、一般家庭向けとして、下系の代わりにタグピンを使うことでソファやサドルなど立体物に直接加飾や縫製できるミシンを開発する。
6	adore株式会社	農業用防水吸引式UV捕虫器開発	万博で披露したUV-LED誘虫技術を農業施設向けに発展させ、防水吸引式捕虫器を試作開発するとともに大学連携やUV測定等の実証を通して、有効な設置条件を明確化する。
7	アベル株式会社	世界唯一の発色技術を活用した高級スピーカーの開発	万博で披露した「アベルブラック（ステンレス発色技術）」を、スピーカーの筐体に適用し、音響性能と意匠性を両立させた製品開発を行う
8	ヴイストン株式会社	耐久性・安全性を高めた自律走行型広告ロボ開発	万博で展示した大型サイネージロボット「サンドイッチロボ」の足回りに自律走行・安全機能を実装するとともに、上半身の関節をQDDモータ化し保守性・安全性・耐久性を高め、商業施設等で安全に運用できる量産化試作機を完成させる。
9	株式会社ウエスト	スマートロックの機能性向上計画	万博に展示した製品を屋外や塩害地域への耐性を強化するため、モデルチェンジを行うとともに、タッチ感度や電池寿命の向上に向けた開発を行う。
10	宇宙開発協同組合SOHLA	月面跳躍移動ロボット「まいど2号」エンジニアリングモデル開発	球体の月面跳躍移動ロボットの内部構造【SMA（形状記憶合金）、ジンバル機構、トグル機構】の要素技術を確立し、月面環境での新たな移動手段を実現するための開発に取り組む。
11	NT技研工業株式会社	太陽光追尾集光タワーの農地用独立エネルギーステーション機能の実装	3相交流電源の引き込まれていない農地でも、電動機による省力化を進めるため、省スペースかつ高性能な円柱型太陽光集光装置を電源とした集光発電機能実装＋蓄電池＋3相交流機器駆動を可能とするシステム構築を行う。
12	株式会社EVAセラピューティクス	腸呼吸医療機器EVAIOIのPOC臨床試験用機器製造	酸素化したパーフルオロデカリン（O2-PFD）を経肛門的に大腸に注入することで、腸管からの酸素供給を実現する腸呼吸法の第二相試験実施に向けた治験機器製造及び品質試験を実施する。
13	合同会社ELEMUS	新環境素材URCYLの品質安定化技術の開発	URCYLパウダーの品質安定化のため、天然高分子と木粉のバラつきを抑え、原料段階での品質保証規格、管理手法を確立し、事業化につなげる。
14	大阪ヒートクール株式会社	衣類の着心地（接触冷温感）の計測器	接触冷温感機能を謳う衣服や寝具の需要拡大に伴いニーズが高まっている布地の試験装置について、現行機の課題を解決するため、筐体サイズを維持しつつ基板を一体化し、PC連携を可能にした高精度な新規測定器を開発する。
15	大阪ラセン管工業株式会社	医療など新しい分野で活用するための開発	万博に展示した世界最小径のナノフレックスを医療など新たな分野に適應させるための改良開発を行うとともに万博に展示したORIGAMIの製品化のため研究開発・試作を行う。
16	HONESTIES株式会社	裏表のないスマートウェアの開発とそれに付随する技術開発	万博で披露した裏表・前後のない衣服技術を基盤に、信州大学の繊維学部との共同研究により、縦横伸縮する綿100%生地、着脱困難者向け衣服、介護向け機能性生地を開発、検証する。
17	株式会社加藤忠	軽量・高耐久ランドセルの次世代製造技術開発	万博で披露した軽量ランドセル技術を発展させ、日本製人工皮革とイタリア製高機能素材を組み合わせ、軽量性・耐久性・デザイン性を兼ね備えた量産技術を確立する。
18	金井重要工業株式会社	繊維型止血材の開発	血液に接することで粘着性を発現する樹脂で繊維素材（不織布）の加工技術を確立し、止血材用途に適用できる素材を開発する
19	株式会社カワキタ	未来の抱っこバッグ実用化試作	万博で披露した体重・体温計測機能付き抱っこバッグを実用化するため、センサー精度、安全性、装着性、アプリ連携を検証し、量産化に向けた試作品を開発する。
20	株式会社キムラ	TWANI商品化計画	万博にも出展した家庭向け家具を宿泊施設等の公共利用に耐えうる強度を備える製品に発展させるため、検査機関による強度検査を活用しながら製品開発に取り組む。
21	株式会社Cubec	臨床ナレッジAIの主要疾患への対応拡大	領域横断の教科書的情報と循環器の深掘りによりプロトタイプを提供している「臨床ナレッジAI」を、循環器以外の主要な疾患へ知識の深掘りを広げ、対応疾患を拡大する。
22	錦城護謄株式会社	高透明シリコンゴム市場調査、新技術展開	万博で披露した高透明シリコン成形技術を発展させたジャンパングラスの試作を行う。また、ガラスの脚部は交換可能な「脚付替式」とした上で、脚部の製造を担う日本国内の伝統工芸産地との連携を図る。
23	株式会社甲山屋	呼気圧測定器の改良と効果測定アプリ開発	呼気圧測定器の出力内容を改良し、連動するトレーニングゲーム「ピロピロパーティ」の実施前後で呼吸の力の変化を定量比較するアプリを開発するとともに、吹き戻しによる呼吸機能向上効果を客観数値で実証に取り組む。
24	甲子化学工業株式会社	再生材配合率50%超をめざす子ども用ヘルメットの開発	万博で披露した環境配慮素材SHELLTEC及びホタメットの特許技術を応用し、再生材配合率50%以上をめざした子ども用自転車ヘルメットシェルの研究開発及び試作、検証を実施する。
25	株式会社木幡計器製作所	横移動する医療ベッド用のバッテリー電源開発	横移動可能な医療ベッドの移動時の動力やセンシング、非常時に利用する電源として、環境発電対応の充電式電池を開発する。
26	小日向合同会社	顔表情から感情推定を行うAIアルゴリズムの研究開発	万博で披露したカメラを用いて顔表情から感情推定を行うAI技術について、表情認識精度や感情推定精度、速度の向上に取り組む。大学等と共同研究した学術的エビデンスに基づいた推定技術により医療や介護などの領域に応用することをめざす。
27	株式会社澤田製作所	災害時多目的防災ロッカー製品化技術開発	平常時は備蓄ロッカー、災害時は授乳室等の個室空間へ展開可能な防災設備について、アルミ軽量構造とファイバーレーザー溶接技術により、安全性・耐久性・意匠性を備えた製品仕様を確立する。
28	三和機電工業株式会社	傾斜路でも座面が水平な車椅子の開発	万博に展示した水平機構を付加した車椅子について、重量低減、路面走行時・折畳み時の車幅を狭小化に取り組むとともに、既成車椅子へ簡単に組み込める構造の開発をめざす。
29	ジェックス株式会社	メンテナンスフリーの公共施設向け水槽の開発	独自の水再生システムとpH・水温等のIoTセンサーを統合し、水換え等の保守を劇的に省力化する。また、透過型ディスプレイによるデジタル演出を融合させ、遠隔管理と新たな鑑賞体験を両立した次世代アクアリウムを開発する。
30	有限会社JーSupport	口元美齡開発計画	美齡年齢のセンシング技術を基に、口元周辺の分析項目を拡張するとともに精度向上を図り、専用撮影端末・カメラ・照明ガイドを含むハードー一体型パッケージとして量産化試作を行う。
31	ジカンテクノ株式会社	もみ殻由来の低LCAガラスの開発	もみ殻由来の高純度シリカ生成時の焼成工程にて発生するCO2を更に回収・再利用し炭酸カルシウムを生成し、高純度シリカと併せて低LCAガラスの開発に取り組む。
32	下西技研工業株式会社	スイッチングマグホルダーの製品ラインナップ拡充	従来のスイッチングマグホルダーは吸着面が鉄の素地となり、経時的に錆が発生する問題があるため、吸着力を可能な限り維持した状態での耐食性向上をめざす。

33	株式会社スイッチスタンス	CITYPASSPORTの海外展開に向けての新柄開発	リボーンチャレンジでインバウンドからも好評だったCITYPASSPORTの海外展開をめざすため、デザイン開発と市場調査を行う。
34	スパイスキューブ株式会社	室内農業ファニチャーの開発	LED照明と養液循環の仕組みを使うことで手入れの手間をできるだけ減らすとともに、リサイクルアルミを使い、軽くかつ環境にも配慮した、1㎡ほどの本棚サイズのスペースに設置できる室内用の農業装置を開発する。
35	スマイルキッズ株式会社	「災害に強いラジオライト」の開発	災害時の暗闇でも誰でも簡単に利用できる構造であり、かつ耐久性、電波感度に優れた「災害に強いラジオライト」を開発する。
36	株式会社スミロン	家庭用・被災時のオムツ処理パック機（家庭用エコムシュウ）の開発	現在、病院や施設向けに導入している嫌な臭いや菌を瞬時にパックする技術【オムツ処理パック機（エコムシュウ）】を家庭や震災時の停電時でもバッテリーを使わずトイレ等で気軽に手動式で、パック出来るような新たな機械開発に取り組む。
37	株式会社TURN Technology	無人脱着ロボットを設計及び無人稼働による生産性向上計画	人の作業を必要とする、燃料噴射ノズル製造設備の一部の工程の脱着を24 時間の無人稼働を可能とするロボットの試作・開発を行う。
38	太洋株式会社	「きになるニオイトリ」端材活用型宿泊施設向け空間消臭製品開発	端材のアップサイクルによる高付加価値化と客室空間の臭気・衛生課題解決をめざし、端材を活用した宿泊施設向け抗菌・防カビ・空間消臭製品「きになるニオイトリ」の試作品開発と効果検証を行う。
39	たしかにプラス株式会社	マインドサーキットの継続支援強化に繋がるゲームの製造とアプリ開発	マインドサーキットを社会実装段階へ移行するため、「健康習慣の継続支援」機能をゲーミフィケーションで強化する共同研究を行うとともに、日常利用に耐えるスマートフォンアプリケーションシステムを開発する。
40	田尻薄片製作所	毛髪の顕微鏡観察・分析用のプレパラート作製	スムーズな観察や直接の化学分析に繋げることをめざし、これまでの顕微鏡観察スタンダードである切片技術では作製が難しく、且つ染色しないと観察できない毛髪のプレパラートを薄片技術で作製する。
41	株式会社タニスタ	未来体験を持ち運ぶXRパッケージ ” MIRAI PORT”の開発	より多くの人々が仮想体験をもっと手軽に体験できるよう、VRゴーグル利用のハードルを取り払った「被らずに使えるVRゴーグル」を、自社コンテンツと組み合わせ、開発する。
42	株式会社タマックス	良品学習型AIを搭載した目視検査補助装置の海外市場向け追加開発	目視検査において、人による判断のバラツキによる不良品の流出防止を目的として、画像撮影による異常部分の検出、検出された画像から人が良否判断を行う装置を海外市場向けに追加開発する。
43	株式会社タムラテコ	オゾンフォグ新製品展開とオゾンフォグ技術の品質向上、性能向上に向けた技術開発	万博に展示したオゾンガスとオゾン水のハイブリッド除菌消臭機「アイデアフォグ」の技術を基盤に、オゾンフォグ技術の高度化を図り、ノズル耐久性の向上を実現するとともに据置型手指消毒器・畜産向け大型システムを開発する。
44	ディフロンティア株式会社	身障者・高齢者向け簡易型の自動トイレ試作開発計画	万博で展示した防災ロッカーの一機能だった前方進入型便座の構造を、車いす利用者等が日常利用できる自動簡易トイレへ発展させる。偏荷重時の安定性、調整後固定構造、複合材料部品を試作検証し、実用仕様の確立をめざす。
45	株式会社 TI plusホールディングス	ボルカナイトの用途展開及び日本製・外国製オゾン発生器比較検証	ろ材として使用するボルカナイトの他産業分野への用途展開及び活用可能性について実証実験及び性能評価を行うとともに、複数のオゾン発生器の比較検証等、新仕様の開発に向けた基本構成の検討等を行う。
46	株式会社TearExo	TearExo法のデバイス化	世界初となる「涙液中の細胞外小胞を検出するリキッドバイオスリー技術」の実用化をめざし、本研究ではその中核をなす測定デバイスの試作・開発を進めるとともに、得られた成果に基づく性能検証を行う。
47	TSTジャパン株式会社	環境データDX向け通信評価基盤構築事業	山間部等の通信困難地域における環境データ収集を目的として、WLANとLPWAを組み合わせたスマート中継器を試作・実証する。あわせてNTN先行技術調査および評価環境構築を行い、将来のNTN活用に向けた通信評価基盤を整備する。
48	株式会社電子技研	Beyond5G用途LCPクロス含有低誘電CCLの開発	リボーンチャレンジで展示した、弊社の低誘電物質への接着時レス接着技術を応用し、低誘電物質でありながら、石英クロスに匹敵する強度を有するLCPクロスと低誘電ワニスを用いてCCLを作成する技術を開発する。
49	東邦インターナショナル株式会社	引抜き加工最適設計技術および設備自動制御技術の開発	伸線業界の経験に依存した引抜き加工工程設計を標準化すべく、最先端の欧州製測定器によるデータ可視化を行い、引抜き理論をRAG実装した生成AIを東海大学と開発のうえ、最適な加工工程設計の結果を踏まえて、設備を自動制御する技術の研究開発に取り組む。
50	東洋水産機械株式会社	未利用魚(多魚種)に対応可能なウロコ除去機の開発	漁獲される大きささまざまな魚種に対応可能なウロコ除去機を開発する。
51	株式会社 東和機器	災害弱者にやさしい防災ロッカー プロトタイプ 開発計画	災害時に多目的トイレ、更衣、授乳等に展開できる防災ロッカーのプロトタイプを開発する。公共空間での実装・製品化を見据え、行政と調整を図りながら筐体構造を工夫し、安全性・耐久性・設置性と運用性を高める技術開発に取り組む。
52	株式会社友安製作所	日本の感性で挑む海外向けインテリア・雑貨の開発	万博で培った空間デザインの知見を起点に、海外の住環境・生活文化に適合させた日本らしい繊細な意匠・加工技術を駆使したアイアンと木を組み合わせた壁面収納・生活雑貨・ステーションナリーを開発・試作する。
53	豊田絲業株式会社	ガス焼き加工生地の科学的評価による敏感肌向け綿製品開発	大学との共同研究により敏感肌やアトピー性皮膚炎の方に適した高機能綿生地を開発し、新たな市場創出をめざすため、ガス焼き加工条件や糸番手の違いが生地物性や肌刺激に与える影響を科学的に評価・解析し、最適な加工条件を確立する。
54	株式会社toraru	人間拡張技術の応用、新たな移動手段の試作	人間拡張技術を発展させ、世界初の“疑似”移動手段と使えるように、WEBサービスのUIや機能を充実させ、海外のユーザーに使ってもらえるプラットフォームをめざす。
55	株式会社ナノスパイク	ロール形状微細加工原盤の開発とナノスパイク転写	万博で展示した「ナノスパイク」を搭載した樹脂フィルムの大面積化・低価格化に向け、凹凸形状が刻まれた高精度な原盤を正確かつ効率的にフィルム基材に転写させるための技術開発を行う。
56	ナミテイ株式会社	ウルトラディフォームドワイヤーの全長外観検査技術、装置の開発計画	幅と厚みが長手方向に可変するUDWの中間異形線材の形状異常や表面疵等の検査について、インラインで連続的に品種毎に最適な視死角で外観検査を実施可能とする全長検査機の開発に取り組む。
57	ナルックス株式会社	視認性向上装置の医療向け研究および試作機の開発	視認性向上装置の製品化に向けて筑波大学との共同研究およびコンパクトな試作機の開発を行う。試作機は卓上型の量産を見越した構造とし、デモ・展示等も行う。
58	株式会社ニシト発條製作所	坂道でも座面が水平を保つ車いすの機構開発	万博に展示した座面が水平を維持する車いすの軽量・小型・折畳み・汎用化に加え、電氣を使わず座面を上下左右に動かす機構の他用途展開に向け、設計・試作・検証を行う。
59	日本美容創生株式会社	"美容室はまちの保健室®"で提供できる美容液の開発と試作販売	更年期に激減する女性ホルモンによる肌の老化を抑制する化粧品を開発するため、iPS細胞上清液（iPSF）を活用した化粧品の開発と美容専売品としての試作品作りに取り組む。
60	ハードロック工業株式会社	ゆるまない高強度複合樹脂ナットの開発	万博で披露した高強度複合樹脂ナットの事業化に向けて、炭素繊維の繊維配向や繊維長と含有率および樹脂と炭素繊維の界面密着性の安定化が重要となるため、成形試作を通じて、これら最適な条件を抽出するための制御技術開発を行う。
61	ハイテン工業株式会社	革新的熱間鍛造技術の事業化開発	万博で披露した断熱フロート式ダイセットを用いた革新的熱間鍛造技術について、難加工材の薄肉中空鍛造の量産化・高精度化・連続加工対応を目的とした技術開発を行う。
62	菱田技研工業株式会社	壁面吸着親子ドローン子機の実用性向上	吸盤で壁面に吸着することで、飛行しながらでは困難な反力の大きい作業を可能にする親子ドローンシステムを出展した。その子機について、遠隔操作性や作業の安定性を改良することで、現場での実用性を向上させる。
63	株式会社ビズジーン	VisPerioの汎用バイオリザー化	口腔内細菌の病原性関連酵素活性測定キット「VisPerio」の光学測定・反応検出技術を応用し、歯科分野に限らず、食品汚染菌・環境微生物・生活習慣マーカー等の簡易検査にも対応する小型リザーへ改良する。
64	株式会社PITTAN	レジリエンスバイオマーカーのエビデンス取得と事業化開発	微量体液からアミノ酸を検出する装置を開発し、独自アルゴリズムで肌のポテンシャルを推定してきた。今回は交換可能なカセットで抗原抗体反応技術を導入し、レジリエンス（回復力）を非侵襲で可視化する開発に取り組む。
65	株式会社Fiber Medicine	歯周病リスク診断検査の改良（新アルゴリズム開発）	歯科医師不在でも受診者に負担をかけず、歯周病リスクを高精度に診断する検査（アルゴリズム及びアプリケーション）の改良を行うとともに、アプリケーションのプログラム医療機器としての承認をめざす。

66	藤田金属株式会社	鉄分補給ができるフェムテックタンブラーの開発	鉄分補給により、女性が抱える鉄分不足の悩みを解消する「フェムテックタンブラー」の事業化を進めるため、デザインから金型作成に取り組む。
67	プリマール株式会社	脱酸素製法®を用いた化粧品の製法研究開発	化粧品に対して酸素を除く技術、脱酸素製法®をさらに発展させ、有効成分（グルタチオン、CBD等）や天然植物の色素を安定して化粧品に配合するとともに防腐剤の添加量を抑えた化粧品を作製する。
68	有限会社古谷商店	廃樹脂の地産地消を実現するケミカルリサイクル装置の開発	添加剤入りや金属との複合品など既存リサイクルが困難なアクリル樹脂をはじめとする廃樹脂を、排出現場で資源化する地産地消型ケミカルリサイクル装置を開発する。
69	株式会社ヘミセルローズ	カカオ廃棄物を利用した繊維製品開発	カカオ廃棄物由来成分の熱分解挙動を解明し、分解物の除去・抑制技術を確立することで熔融加工性を向上させ、安定した繊維および不織布製造とアパレル・資材用途への展開を実現する。
70	株式会社マスコール	化粧品・食品用酸化防止ガスの量産技術開発	化粧品・食品等の酸化劣化を抑える高純度な酸化防止用ガス（混合ガス含む）の量産化をめざし、用途に応じた供給容器・機器の検証と分析・品質管理体制を整備し、安定供給・商品化に必要な技術を確立する。
71	マッスル株式会社	ハンモックロボットの事業化	万博で展示したハンモックロボットの最終製品化に向けた改良・開発に取り組む。
72	株式会社マトリックス	RFID技術を用いた災害時埋没者探知システム開発	瓦礫類の下での検知が可能となる高周波磁界によるRFID検知技術について、タグの保持の方法や費用が普及上の課題となるため、利便性が高く経済的かつ小型の電源回路の設計・実装を行う。
73	圓井繊維機械株式会社	サステナブル素材を使用した製品開発	万博で展示したサステナブル素材「石油に頼らない合成繊維」を使用した繊維製品の開発に取り組む。
74	株式会社ミナミダ	ヤシの木の皮を再利用した新製品開発	塑性加工技術を用い、ヤシの木の皮を再利用した新製品の開発に取り組む。加工条件の最適化・量産性まで検証を行い、実用化・事業化をめざす。
75	株式会社未来のコト	タイ向け空調制御実装調査	国内実証済みのsmart managementをタイの施設へ適用するため、既設空調との接続、気象データ・通信環境、設置・保守条件を調査し、タイ向け実装仕様とPoC計画を策定する。
76	株式会社メディカ出版	AIを活用した出版資産の自動データ構造化計画	膨大な看護・医療系出版資産（テキスト）を、独自プロンプトとAIを用いて高精度にHTML/XMLへ自動構造化することで手動での変換コストを劇的に削減するシステムを開発し、臨床新サービスへの即時展開をめざす。
77	メディカル・エイド株式会社	HACCP対応銀イオン衛生管理システムの開発	純銀繊維素材「MGネット」を用いた銀イオン生成技術を確立し、食品の鮮度保持、衛生管理、HACCP対応、食品ロス削減を支援する銀イオン生成キットとクラウド衛生管理システムを開発する。
78	株式会社 桃谷順天館	透明電極を用いた測定・治療一体型システムの開発	万博で展示した肌測定技術と東京大学の「透明電極技術」を研究し、美容と健康の状態を常時測定しながら、必要なタイミングで治療を行う、「測定・治療一体型」のシステムを開発する。
79	ヤマウチ株式会社	射出樹脂成型型内ゲートカット仕様金型の技術構築	樹脂成型品を金型から取り出す際の金型内でのゲートカット方法を確立し、複雑な製品形状の成形や複数分野で使われる樹脂成型部品の品質向上を図る。
80	山本精機株式会社	MMC（金属基複合材料）の夜間無人量産加工技術の開発	MMCは高剛性・軽量・高放熱性を有する次世代材料であるが、工具摩耗や素材割れが発生しやすく量産加工が困難であるため、万博で披露したアルミニウム材の加工技術をもとに、MMCを用いた難削材加工の自動化モデル構築をめざす。
81	山本精密株式会社	品質精度を重視した無人生産ラインの最適補正システムの開発	タッチプロープセンサによる、製品の寸法計測を機内実施する。その計測値から製品に求められる寸法許容差に収まるように補正量を適正にフィードバックし、品質安定を実現する。
82	山本金属工業株式会社	生産ラインの省人化に向けた技術開発	万博で披露した未来の製造現場の実現をめざし、設備を改良し、機械の無人稼働時間延長による生産ライン省人化をめざす。
83	YANCHERS株式会社	AIデータセンタHDD聴診音解析 産業用ASの試作開発	聴診音解析システム「Aurora Scope」のコア技術を応用し、AIデータセンタで稼働するHDDの動作音から物理的故障の予兆を検知する産業用聴診音解析ASを試作する。
84	株式会社USEYA	2拠点間遠隔ロボット製造システムの開発	ロボットを介して、遠隔地の熟練者が組立・仕上げ等の製作用業を支援する「リモートマニファクチャリング」システムを開発し、自社の研究開発拠点と府外の拠点施設との2拠点実証により実用性を検証する。
85	株式会社ユニックス	新半自動おにぎり調理器の高機能化試作開発	手握り感覚を強化するとともに、おにぎりの仕上がるスピードを向上し、顧客の待ち時間短縮を図る「新半自動おにぎり調理器」の開発に取り組む。
86	株式会社LAI F	AIとゲノム解析が拓く次世代の健康づくり	個人ごとに異なるゲノム解析とAIによる疾病発症予測を組み合わせ、個々に最適化された健康管理と効果的な予防行動を支援するシステム開発を行う。
87	ライトタッチテクノロジー株式会社	採血のいらない非侵襲血糖値センサーの量産化試作	採血のいらない非侵襲血糖値センサーの世界初の医療機器承認に向けて、臨床性能試験に用いる量産試作器の開発を行う。
88	ライドデザイン	月面探索技術から生まれた災害救援バイク開発	月面探索で培った極限環境対応技術を応用し、日常から災害時まで活躍する電動モビリティを開発。荒地・瓦礫・狹隘路での走破性を高める車体構造・電動駆動システムを改良し、平時の移動から災害時の救援活動まで幅広く活用できるモビリティの実用化をめざす。
89	ライフサポートほほえみ福祉タクシー	Gyugyuブラシエ商標で歯ブラシ製品化	短尺柄歯ブラシの実用化をめざす。
90	株式会社Ring	CO2吸収樹脂を用いた次世代防犯デバイス「PrincessGuard」の開発	CO2吸収樹脂「メタコル」の精密成形技術を応用した若年女性向け装飾アクセサリ型防犯デバイスを開発する。
91	株式会社ルネッサンス・エナジー・リサーチ	支持体最適化による安価なCO2透過膜の開発	バイオガスからのCO2分離が可能なCO2選択透過膜の開発について、事業化に向けては膜エレメントの低価格化が必要となることから、膜支持体の影響を検証し、より安価なCO2選択透過膜の開発に取り組む。
92	株式会社oneA	パーソナライズいびき対策デバイスの開発	睡眠データと生活習慣からいびき要因を分析し、個人ごとに最適な対策を提案・支援するスマートデバイスの実用化に向け、コンセプト検証と技術開発を行う。